

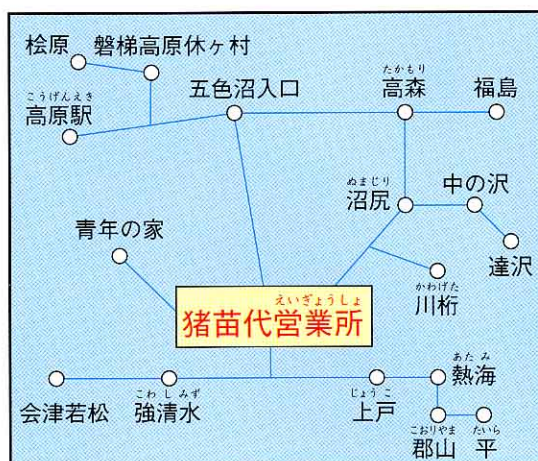
しかし、交通の発達につれて、トンネルやバイパスが作られたり、道路がほそうされるようになりました。わたしたちは、安全に早く、しかも快適に目的地に向かうことができるようになりました。また、除雪車やゆう雪パイプによって、



土湯トンネル (平成3年)

冬でも安全に通行できるようになりました。1997年 (平成9年) には、磐越自動車道もいわき市から新潟市まで開通し、ますますわたしたちの交通は便利になっています。

また、1963年 (昭和38年) に町内じゅんかんバスが運行されるようになると、バスで町内や若松などに買い物に行けるようになり、病院へ行くのにも、長い時間をかけなくてすむようになりました。このバスも、道路の整備とともに発達してきました。近ごろは、自家用車に乗る人がふえたため、路線によっては利用する人が少なくなっていますが、通学通きんのほか、観光の面からも、なくてはならない大切な乗り物です。



主なバス路線図 (平成10年)



会津バス猪苗代営業所